

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

事業所名：ハートシード風

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8		2		<p>法令を遵守し、安心と支援の目と手が行き届くようなスペースと人数を考慮して、安全に活動できるよう努めています。</p> <p>保護者も参加するため、手狭に感じることも多く、十分なスペースの確保が難しい場合もあるため、活動内容を出る限り考慮しています。真四角の空間は、全体を把握することができるため、その空間を利用した活動を考えています。</p> <p>走り回るには狭さを感じますが、お散歩など屋外で思い切り身体を動せるような活動も取り入れています。活動スペースを確保するために、活動を2クールに分けているクラスもあります。</p> <p>活動していく中で、スペースをどう有効的に使っていくかを日々試行錯誤しています。親子参加での活動のため、参加人数が多い日はスペースの確保が難しい場合があります。その際には、できるだけ密にならずに活動ができるような設定を心掛けています。</p>	
	2	職員の配置数は適切である	10				<p>利用児の人数に対して法令で定められている職員数より多く配置しています。事前に利用者の人数、職員の配置を職員間で確認し、安全面を第一に考えて設定しています。特にお散歩の活動の際には、職員の配置数を増やしています。</p>	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく 構造化された環境になっている。ま た、障害の特性に応じ、事業所の 設備等は、バリアフリー化や情報伝 達等への配慮が適切になされてい る	10				<p>個々のお子様が理解し行動しやすい生活空間となるよう に、活動や片付けの場所や掲示の方法などを日々検討し てます。支度がしやすいような動線づくりや、ホワイトボ ードを有効活用し、活動内容を文章とイラストで示したりと、 掲示の仕方を工夫しています。怪我防止のため、危険物 の管理、窓には飛散防止シート、壁にはクッションマットを 貼り、活動中の施錠、柵の強化をして安全対策していま す。洗面所の段差が一か所ありますが、段差の手前に色 テープを貼って段差に気づきやすいような工夫をしていま す。</p> <p>改善すべき点もまだございますので、ご意見を頂きながら 安全面に配慮し、改善していきます。</p>	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ご せる環境になっている。また、子ど も達の活動に合わせた空間となっ ている	10				<p>活動の終了時には、感染予防対策を念頭に、念入りに清 掃や消毒を行っています。怪我防止のための環境面を整 えたり、活動中の換気や、清潔の保持、密を避ける等に 留意しています。行政の指導に従い、職員のPCR検査、 抗原定性検査を定期的実施してきました。</p> <p>安全面に配慮しながら、心地よい空間が提供できるように 努めます。壁面や装飾等についても、季節を感じられ たり、活動に合わせた物にするよう工夫しています。</p>	
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサ イクル(目標設定と振り返り)に、広 く職員が参画している	10				<p>毎日のミーティングや活動後の振り返り、定期的な全体会 議などで、職員間で情報を共有し、改善に向けて取り組ん でいます。</p>	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
業務改善	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10				アンケートを実施し、結果を基に業務改善につなげています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10				アンケート集計結果は、当ホームページや室内掲示にて公開していきます。ご不明な点がございましたらいつでもお声かけ下さい。また、ご利用者には、アンケートの集計結果の配布時に説明しています。ご不明な点がございましたら、いつでもお声掛け下さい。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	10				第三者による外部評価を行っています。年に1回以上の研修を行い、評価の結果を業務の改善に繋げていきます。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10				年間研修計画に基づき内部・外部研修を積極的に行っています。時間を有効的に活用出来るオンラインの研修等を実施しています。また、職員間で書籍や資料の共有が盛んになるような環境作りを進めています。まなこどもクリニックの医師やクリニックから月2回お越し頂いている公認心理士とのやりとりも大変勉強になっており、今後も継続して学んでいきたいと思っております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10				<p>相談支援事業所の計画を基にしています。</p> <p>また、質問用紙にてニーズや課題をご記入頂き、詳しくお話を伺い、児童発達支援計画を作成しています。お子様の心配事や、保護者のニーズの確認、活動の様子や見立て、今後の具体的支援やご家庭での関わり方、療育の必要性や利用継続の意志確認等について改めて一緒に考えていく時間にはしています。</p> <p>職員それぞれが支援計画やモニタリングを立案する中で、個々にどんな支援、遊びが必要なのかを考える機会になっています。職員一同努力しているところですが、発達の見立てや保護者との共有には、更に研鑽が必要と考えています。</p>	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10				<p>標準化されたアセスメントツールを踏まえて、日頃のお子様との関わりを参考にして活動を組み立っています。</p>	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家庭支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	10				<p>半年毎の個別支援計画の作成過程や活動の中で具体的な支援を実施する上で、ガイドラインに示されている要件を踏まえつつ、お子様やご家族の様子や環境の状況に必要な支援を選択し、設定しています。支援の範囲は広く、活動を通したお子様に対する直接的な支援の他、間接的な環境作りの支援（ご家族に対する支援、保育園・幼稚園・学校等との連携、地域の体制作り等）も大切と考えています。職員一同努力しているところですが、発達の見立てや保護者との共有には、更に研鑽が必要と考えています。</p>	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10				<p>児童発達支援計画の具体的な支援内容を基本として、日々の活動を行っています。活動後の振り返りの時間では、支援計画を踏まえながら、支援の向上に努めています。個別支援計画を理解する為に、記録、アセスメント表を各職員が把握できるよう努めています。</p>	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10				お子様の興味・関心が自然と湧いて身体が動くようなあそびになるように、個々のお子様の発達や特性を踏まえた上で、幅広いあそび・多様な楽しみ方が出来るような活動構成を、担当する職員間で考えています。各クラスで、情報を共有して進めています。活動の振り返りや次回の活動内容の検討をチーム全体で行っております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10				月毎にプログラムの内容を検討し、季節を感じられるようなあそびを取り入れています。また、その時々のお子様の興味・関心も活動に反映させています。活動の積み重ねを大事にしつつ、新しい活動の提案も行うようにしています。毎年活動を工夫しながら、楽しく取り組めるように考えています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	10				小集団の活動と個別活動を行なっています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10				当日は職員間で支援内容や役割分担の再確認を行っています。必要な情報は、共有するように心掛け、チームで連携しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10				担当した職員間で支援の振り返りを行い、記録に残して職員間で次の活動に繋げていきます。事前打ち合わせや活動後の振り返りの時間については、職員間の思いや気付きを共有しあえる時間になっています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10				活動全体の記録とお子様一人一人の記録を行い、支援の検証・改善に繋げるように努めています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10				児童発達支援計画の見直し時期に加え、お子様の日頃の姿・家庭生活・集団生活での変化を見ながら必要に応じて行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	10				主には、児童発達支援管理責任者・担当職員・管理者などが出席しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	10				必要に応じて、幼稚園や保育所(園)、相談支援事業所、市の保健福祉センターとの連携を取っています。お子様やご家族様にとって有益なものとなるように努めています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3		2	5	対象となるお子様の関係機関とは密に連携し、安全で安心感のある支援を心掛けています。現在、対象となるお子様のご利用はありません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3		2	5	医療的ケア児が必要なお子様については、主治医や協力医療機関と調整会議にて十分な話し合いを行い、連携体制を整えた上でご利用頂いています。現在、対象となるお子様のご利用はありません。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9			1	幼稚園の先生が来所され、担当のお子さんの園での様子、療育での様子、支援方法等を共有することがありました。 個別支援計画書の共有については、保護者を通して行なっています。 今後も、ご家族とご相談しながら連携が有益なものとなるように努めていきます。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8		1	1	小学校への橋渡しは、今後の課題であると思います。同法人事業所の放課後等デイサービス担当職員と情報共有し、小学校や特別支援学校と連携をしていけたらと思います。 学校生活がイメージしやすいように放課後等デイサービスの担当職員との話す場を設けています。就学説明会や個別相談、学校見学などの就学相談を活用して頂けるよう情報提供を行なっています。外部の機関(小学校等)から依頼を受けた際には、情報共有や事前の見学の受け入れを行なっています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8		1	1	お子様やご家族とご相談しながら連携が有益なものとなるように努めています。また専門機関が開催する研修等には積極的に参加しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3		6	1	今年度は、コロナ禍のため交流は行ないませんでした。 お散歩や公園遊びの活動時に地域のお子さんに関わるきっかけはあると思って支援しています。外活動の際に交流がもてると思います。	今後は感染状況を見極めながら、近隣の保育園の園庭開放への参加も検討しています。 また、地域活動への参加はこれまでは実施していませんが、社会参加の一環として様々な催しなどへの参加を検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4		5	1	機会があれば積極的に参加しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	30	日頃から子どもの状況を保護者と 伝え合い、子どもの発達の状況や 課題について共通理解を持っている	10				活動時の聞き取り用紙やノートを活用しつつ、毎回直接 聞き取り等行っています。日々の活動中や電話・面談など を通してお話する機会を設けています。お子様の日頃の 姿を発達状況や生活環境に照らして考え、課題について 共有したいと考えています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点 から、保護者に対して家族支援プロ グラム(ペアレント・トレーニング等) の支援を行っている	10				親子で参加して頂く活動の中で、お子様の特性や接し方 を学ぶことが、家族支援と捉え、日々の活動場面や活動 の振り返りの時間(マザーリング)、面談、などを通してお 子様との関わりや声かけなどについて、一緒に考える機 会を設けています。ご家族の希望に応じて個別相談や コースでの受講も行っています。	職員間でペアレントトレーニングのプログラム 内容の共有を強化していきたいと考えていま す。
保護者 への説明 責任等	32	運営規程、利用者負担等について 丁寧な説明を行っている	10				契約時に重要事項説明書及び利用契約書の読み合わせ をしながら料金表とともに説明をしています。 気兼ねなく質問が出来るような雰囲気作りを心掛けてい ます。 運営規程は常時閲覧できる場所に配置しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童 発達支援の提供すべき支援」のね らい及び支援内容と、これに基づき 作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明を行 い、保護者から児童発達支援計画 の同意を得ている	10				児童発達支援計画を作成後、面談にてご家族と共有して います。丁寧な説明を心掛けています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての 悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っている	10				日頃の活動の中で、ノートや保護者に記入して頂く用紙を 通して、その都度相談にのれるような体制を整えています 。ご家族からのお電話でのご相談や、時間を要する場 合には面談を行います。支援計画の見直しや、お子様や 集団生活の状況が変化した時なども面談を行なっていま す。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	8		1	1	日頃から親子活動を通して、保護者間の交流する機会を設けています。『めばえっこクラス』では、職員と保護者間での活動の様子の共有や振り返り、意見交換の場を設けており、今後も継続していきます。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10				<p>いただくご意見、ご要望は大切に受け止めて対応し、体制を整えます。体制については、活動室に苦情解決時の対応について掲示をしています。苦情やご要望があった際には、その都度対応しています。</p> <p>年に一度、苦情解決連絡会議を設けています。お子様やご家族から苦情を受けた時には、契約時にお渡ししました重要事項説明書に記載された方法で迅速に対応させていただきます。</p> <p>【①事業所内苦情解決管理責任者 ②苦情解決連絡協議会(第三者委員) ③行政機関苦情受付機関】</p>	
	37	定期的に会報等(お便り等)を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10				<p>皆様への必要な連絡事項や情報提供はその都度、掲示物やホワイトボード、毎月のおたより、口頭でもご連絡させて頂いています。ホームページのお知らせ欄も随時更新していますので、ご確認下さい。</p> <p>年に一度、ガイドラインに基づいたアンケート(保護者評価、事業者自己評価)を実施し、結果をホームページの掲載や資料の配付でご報告しています。</p>	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	10				日ごろの事業所運営上、ご利用様の個人情報の取り扱いには気を付けております。関係機関との連携などが必要な場合は、保護者様の同意を得た上で行ないます。不都合やご心配などございましたら遠慮なくお申し出下さい。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10				活動の都度や、内容によってはお電話、お手紙配布や口頭等、ご家族の状況に応じた方法で、確実にやりとりするように心掛けています。また、お子様1人ひとりの理解に応じて伝え方や聞き方の工夫をしています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1		6	3	今年度は、地域にお住まいの方々を招待する行事は実施しておりません。	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10				ご利用者様には、ご契約時やお手紙などでご説明しております。また各マニュアルは事業所内(ピアノの棚)に常備しております。感染症対応マニュアルについては、今後も定期的に見直し、対策を行ないます。また、ご不明な点がございましたらいつでもお声かけ下さい。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10				今年度は、避難訓練を10月に実施しました。できるだけ多くの利用者の方に参加して頂くために、避難訓練週間を設定しました。実際に緊急アラーム音を鳴らして、事業所の建物から外に避難し、鎌取コミュニティセンターまで移動しました。今回、午後のめばえっこクラスでは、鎌取コミュニティセンターで引き渡し訓練も実施しました。災害時の対応についてお手紙を配布し、災害緊急時メールの一斉配信を行いました。避難訓練での反省点を今後活かしていきます。	災害時は、ホームページのお知らせ欄を活用して、避難状況を掲載していきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	10				服薬や予防接種、てんかん発作等については、保護者様の聞き取りと、子どもの状況変化をその都度確認し対応しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8			2	現在医師の指示書を提出されている方はいませんが、おやつを提供する場合は、事前にアレルギーについて細かく確認しています。アレルギーの有無や詳細の確認を契約時に行い、その後の経過についても把握に努め、職員間で共有しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			1	報告書を作成し共有し、早急に対策を講じるように心掛けています。	

非常時等の対応

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9			1	虐待防止委員を設置し、委員会を定期的を開催しています。毎年職員が研修を受け、研修に参加していない職員に対し、伝達研修を行っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8		1	1	現在は、対象となるお子様のご利用はありませんが、やむを得ず身体拘束が必要な場合には、お子様とご家族へ十分に説明し、了解を得た上で、児童発達支援計画に記載します。	